



肝付町

人口15,139人・面積308.10km² (令和2年1月1日現在)

相談窓口

企画調整課

☎ 0994-65-8422

✉ kikaku@town.kimotsuki.lg.jp

🌐 <http://kimotsuki-town.jp>

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で約1時間30分(高速道路利用 溝辺鹿児島空港IC～鹿屋串良JCT)
 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約2時間(鴨池港～垂水港 フェリーで約35分、垂水港から車で約1時間25分)

歴史と未来が融合するまち



大隅半島の南東部に位置する肝付町は、中央部に国見山系、北部には肝属平野、そして東部には太平洋を望む海岸線など豊かな自然が広がる中に、本土唯一のロケット発射場である宇宙空間観測所や二階堂住宅・川上中学校校舎などの国の史跡を有する、自然と歴史文化の融合するまちです。

DATA

教育機関数

小学校:6、中学校:6、高校:1

医療機関数

病院:2、診療所:6、歯科診療所:6

主な公共施設

やぶさめの里総合公園
 (高山温泉ドーム・やぶさめ館)、
 内之浦宇宙空間観測所、
 肝付町文化センター、
 内之浦銀河アリーナ

主な産業

農業、漁業、林業、畜産業

主な特産品

黒毛和牛・黒豚・伊勢海老
 かんぱち・辺塚だいたい

主なイベント

伊勢海老(えっがね)祭り
 やぶさめ祭り (10月第3日曜)
 銀河マラソン (11月)

インターネット接続環境
 光回線

おすすめライフスタイル



このまちのアピールポイント!

自然と歴史と未来が交差するまち

アドバイス

照葉樹林がきらめく山、黒潮洗う美しい海岸線、鮎踊る清流など、美しい自然と、900年の伝統を誇るやぶさめ、本土唯一のロケット発射場を有する自然と歴史と未来が交差するまちです。



肝付町イメージキャラクター いて丸

暮らしの情報

子育て環境

町内居住で町内外の保育園や認定こども園等に通う満3歳以上の児童を対象とした、給食費の内の副食費部分を補助する「幼児教育・保育の無償化食材費補助」、0歳から中学校終了までの医療費が自己負担分無料となる助成制度があります。

医療環境

一般的な病気・ケガは町内の医療機関で対応可能ですが、産婦人科・小児科の受診や夜間診療は、隣接する鹿屋市の医療機関を利用する場合があります。

買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は町内のスーパーやホームセンターを利用します。その他の買い物には、近隣市町村のショッピングセンターを利用する場合があります。

交通環境

主な交通手段は自家用車ですが、路線バスや乗合タクシーを利用することができます。(タクシーは事前予約が必要)

移住者に対する主な受入対策

住宅関係支援

町内に住宅を取得(新築・購入)し定住する方に対して、助成金を交付します。

就業支援

町内で新しく農業を始めようとする方に1年間研修を実施するとともに、研修手当を支給します。

移住者の声

定年後に妻の実家である旧高山町に1ターン。年金暮らしで悠々と生活しています。海・山・川、全てがそろった自然環境の中、リタイア組にとっては非常に住みやすいところです。今後は定年組がさらに増え、若い方も定住しやすいように就業関係がさらに充実するような取り組みを期待しています。(神奈川県から移住)

